

あぶたん つうしん 152号

水生生物調査を行いました

7月25日(月)に岩沼出張所管内の白石川(白幡橋付近)で水生生物調査を実施しました。石の下、石の間、泥の中なども注意深く水生生物を探し、白いバットに入れ、どんな生き物がいるのか目で見て確認しました。

水生生物調査とは・・・川の生き物は、水質等の環境毎に棲む場所が異なります。水生生物調査は川と触れ合いながら、水質の指標となる生き物を探し、その川の「きれいさ」を調べるために実施される調査です。



集めた生物を白いレイに移します

【調査の結果】

比較的きれいな水に棲むカワゲラ、ヒラタドROMシなどの水生生物が確認されました。

河川愛護モニター感謝状・委嘱状交付式

仙台河川国道事務所では、日常生活の中で河川に異常等を発見した場合の河川管理者への通報や、河川愛護に対してのより高い知識・理解を深めてもらうことなどを目的に、地域住民に対して河川愛護モニターの委嘱を行っています。

一年間の委嘱期間満了の佐藤隆信さんと佐藤和人さんへ東北地方整備局より感謝状が贈呈されました。熱心に活動していただきありがとうございました。

今年度の河川愛護モニターの森田 晋さんに委嘱状交付式が行われました。1年間よろしくお願いいたします。



森田 晋さん

齋藤所長

今年度よろしくお願いいたします！



佐藤 隆信さん



佐藤 和人さん



感謝状贈呈 一年間お疲れさまでした！

中学生が職場体験に訪れました！

阿武隈大堰に川崎町立川崎中学校2名(6/30)と宮城教育大学附属中学校4名(7/3)の生徒が職場体験に訪れました。仕事の概要の説明や、管理橋にあるゲート巻上機を見学して、日々行われている大堰の管理が地域を水害から守り生活に役立つ水を供給するなど重要な役割を担っていることを学習しました。

生徒たちからは、地域に根ざした仕事で住民に伝えたいこと、川の中程にできる砂洲の形成など積極的な質問があり、国土交通省の職場に対する関心の高さを感じました。

これらの体験や経験を通して、多くのことに興味を持ち将来の進路決定に役立てていただきたいと思います。

川崎町立川崎中学校



宮城教育大学附属中学校



夏休み前の安全利用点検実施(7月8日)

河川利用が増える夏休みを前に、仙台河川国道事務所、岩沼出張所の職員、岩沼市、亶理町の方々と合同で河川公園や船着場などを安全に利用してもらえるように点検を実施しました。

点検の結果、大きな異常はありませんでした。ご利用の際には、ケガや事故のないようにお気を付けください。

《河川を楽しく利用するために》

- ・ゴミは必ず持ち帰りましょう！
- ・他の利用者の迷惑にならないようにしましょう！
- ・立入禁止箇所への立ち入りはやめましょう！
- ・天候の変化には注意しましょう！



左岸サイクリング
・散歩道路休憩所(岩沼市)



阿武隈川運動場柴田町グラウンド
(柴田町槻木)

